

新型コロナウイルス感染により亡くなられた皆様にお悔み申し上げますと共に、
 被患されている皆様に心よりお見舞い申し上げます。
[新型コロナウイルスに対する当社の対応について](#)

基礎から応用にわたるオックスフォード・インストゥルメンツの技術ウェビナーシリーズはお客様からのご要望に応えさらにパワーアップして継続中です。今回は直近の4つのウェビナーの見どころを特集します。

- 【Andorウェビナー（社外講師）】 超解像イメージング - SRRF -
- 【NAウェビナー】 ナノアナリシスの基礎シリーズ「EBSDの基礎 - 原理と用途」
- 【ナノサイエンスVirtual Seminar】 次世代希釈冷凍機Proteoxをご紹介
- 【Asylumウェビナー】 ナノメカニクス測定のための重要なポイント

[今後のウェビナー予定／ご登録](#)

- Andorウェビナー：超解像イメージング - SRRF -

第2回「SRRF - 時空間蛍光相関超解像法」～画像解析による新超解像顕微鏡～

[アンドール・テクノロジー事業部]

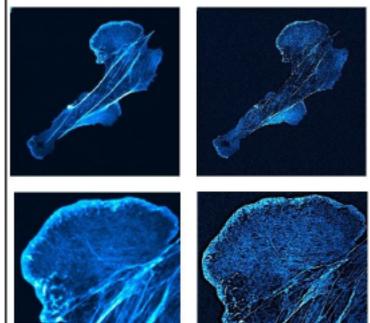
超解像顕微鏡には様々な手法があり、ライフサイエンス研究の強力なツールとして用いられています。各手法はそれぞれの特徴を有しており、撮影可能なサンプルや蛍光試薬、性能を十分に発揮できる撮影条件が異なるため、目的に応じて適切な手法を選択する必要があります。本ウェビナーでは、新たな超解像イメージングであるSRRFをテーマにその原理や撮影時のコツ、実際の活用事例について、自然科学研究機構生命創生探求センターバイオフィotonics研究グループの堤元佐先生にご講演いただきます。

「SRRF - 時空間蛍光相関超解像法」

- 日時：2020年6月30日（火） 16：00～16：40
- 費用：無料
- [このウェビナーに登録する](#)

※ ウェビナー中はチャット機能で堤先生にライブでご質問いただけます。

Andorのリアルタイム超解像イメージング機能「SRRF-Stream」とは？



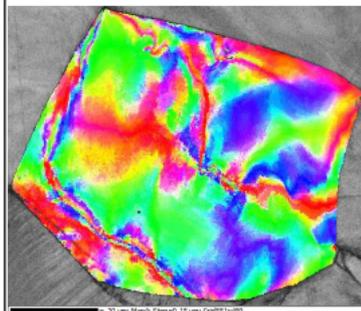
[ラインナップを見る - 「Andor製品」](#)

● NAウェビナー：ナノアナリシスの基礎シリーズ
「EBSDの基礎 - 原理と用途」

[分析機器事業部]

結晶性材料の方位分布を可視化して材料特性の評価につなげることができるEBSD (Electron Backscattered Diffraction)。このEBSDの測定原理と実材料への応用例を紹介します。こんなことに使えるのだと現在のトレンドを確かめてお役に立ててください。

ご登録ページはこちら



「EBSDの基礎 - 原理と用途」

- 日時：2020年7月3日（金） 16：00～16：30
- 費用：無料
- [このウェビナーに登録する](#)

この製品を使った日本語アプリケーションノートは
こちらからダウンロードできます

- ・ [Symmetryを使ったハロゲン化鉛ペロブスカイトのEBSD分析](#)
- ・ [類似の結晶構造を持つ鉱物の迅速な特性評価](#)
- ・ [AZtecによるグレイン解析](#)

[ラインナップを見る - 「Nano Analysis製品」](#)

● ナノサイエンスVirtual Seminar公開中

モジュール式を採用した次世代の希釈冷凍機 Proteoxをご紹介

[低温・超電導事業部]

新発売の無冷媒式希釈冷凍機システムProteoxは、2次インサート式を採用し、ユーザー毎や実験毎に異なった実験セットアップを取り換えて使用することが可能です。

ナノサイエンスVirtual Seminar サイトを見る

ナノサイエンスVirtual Seminar サイトでは、この次世代新製品Proteoxの特長を多角的に、様々なアプリケーションとともに紹介しています。ぜひ一度ご訪問ください。



Proteox - Virtual Seminar サイト（英語版）

<https://nanosciencevirtual.oxinst.com/proteox>

[製品の詳細 - 「モジュール式希釈冷凍機 Proteox」](#)

● Asylumウェビナー

知っておきたいAFMの基本技術 - ナノメカニクス測定のための重要なポイント

[アサイラム・リサーチ事業部]

7-8月は原子間力顕微鏡(AFM)の基礎ウェビナー 第3弾を行います。形状測定・液中観察に続き、**ナノ領域の力学物性を評価する「ナノメカニクス測定」**を前後半の2回に分けて実施します。

産業界からのニーズも多い、粘弾性マッピングの手法やデータの定量性、測定ノウハウや注意点についてご紹介します。

「知っておきたいAFMの基本技術
- ナノメカニクス測定のための重要なポイント」

■ 日時：

<前半> 2020年7月17日(金) 16:00~16:30

<後半> 2020年8月7日(金) 16:00~16:30

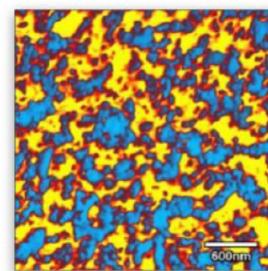
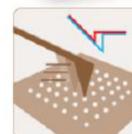
■ 対象：AFM初心者の方(使用したことがある程度で可)

※AFM未経験の方のご聴講も歓迎

■ [Asylumウェビナーの最新情報／お申込みはこちら](#)

アプリケーションの
詳細を見る

NanomechPro™



ファイバー充填エポキシ樹脂の損失正接マップ

[フルラインナップを見る - 「Asylum製品」](#)

・ [オックスフォード・インストゥルメンツ 最新ニュース](#)

・ [オックスフォード・インストゥルメンツ 最新ウェビナー情報](#)

製品に関するお問い合わせ先は

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社

各事業部まで

分析機器事業部

Email : na-mail.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nano.oxinst.jp/>

アンドール・テクノロジー事業部

Email : info.andorjp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://andor.oxinst.jp/>

アサイラム・リサーチ事業部

Email : sales.asylum.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : AFM.oxinst.jp

低温・超電導事業部

Email : nanoscience.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nanoscience.oxinst.com/>

本メール配信に関するお問い合わせ info.jp@oxinst.com

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 マーケティング・コミュニケーションズ



オックスフォード・インストゥルメンツ社について

Oxford Instrumentsは、産業用・研究用の高度な技術ソリューションを開発・製造し、グローバルに販売やサポートを展開しています。その歴史は、英国のオックスフォード大学から独立し創業を果たした1959年に遡ります。以来60年以上にわたり、イノベーションは当社の成長と成功の原動力となってきました。次世代半導体・新世代通信・高機能材料・ヘルスケア・ライフサイエンス・量子技術・宇宙科学と、多岐にわたるアプリケーションを通じて、よりグリーンな世界への喫緊の課題解決に、当社のコア技術が採用されています。物性物理研究用の極低温無冷媒希釈冷凍機や超電導マグネットをはじめ、電子顕微鏡用の元素分析装置、レーザーや光学式イメージング装置、更には原子レベルでの半導体プロセス用プラズマ技術でのデポジション・エッチングシステムなど、当社の様々な先端テクノロジー製品をご利用ください。

© Copyright 2020 Oxford Instruments.

E-mailの配信停止を希望される方は、[こちら](#)をクリックしてください。
プライバシーポリシーは、[こちら](#)をご覧ください。